

新年度予算及び組織改正等に関する説明について

1. 日 時：令和6年2月7日（水）18：00～19：00
2. 場 所：教育委員会会議室
3. 出席者：
 - （市）総務課長、総務課総務係長、教職員課長、教職員課人事・組織担当課長、教職員課係長（労務制度担当）、担当1名
 - （組合）神戸教組 副執行委員長、書記長
 - 市高 執行委員長代理、書記長代理
 - 全教神戸 副執行委員長、書記長
 - 自教労 執行委員長、福執行委員長
 - 市職教育支部 支部長
 - 市従教育支部 副支部長2名
4. 議題：新年度予算及び組織改正等について
5. 発言内容：

新年度予算・組織改正等について別紙に基づいて説明

以下、質疑応答

（組合） 市立高校のあり方の検討（1⑧）について、有識者会議の開催とあるものの予算額の記載がない。有識者には教員以外が参加すると思うが、予算はかからないのか。

不登校児への支援（2①）の支援員の配置について、具体的にどのような人材を採用するイメージか。何か資格を必要とするか。

フリースクール等との連携強化について、守秘義務等の問題もあると思うが、設置主体や活動内容について審査等をして問題ないと判断した団体と情報共有を進める趣旨か。

学校施設のバリアフリー改修（3⑤）について、エレベーターを設置する3校の校名を教えてください。

これまで当然のこととして取り組んできた学校業務と活動の見直し（4①）について、具体的に教えてください。

チーム担任制の導入（3④）について、予算の30万円は、どういうところに必要な経費か。また、モデル実施校の4校（令和5年度）9校（令和6年度）の校名について教えてください。

中学校部活動の地域移行（5③）について、今年度実施の詳細を教えてください。

ただきたい。

組織改正について、これまで縦割りの弊害から、係を見直し、〇〇担当という形にしていく方向であったと認識しているが、この度、係が復活しているように見えるがその趣旨は何か。

人事係と労務制度係の業務の住み分けは具体的にどのようなものか。組合担当は労務制度係が行うということで間違いないか。

(市) 有識者への報酬等は、所管の学校教育課の予算内で対応しており、検討会のために特段の予算措置しているものではないためそのような記載としている。

支援員の配置については、予算上は週5日、1日4時間勤務（週20時間）と考えている。特段何か資格を求めるものではなく、会計年度任用職員として配置する。

フリースクールとの連携については、フリースクールに通っている児童生徒について、学校・保護者・フリースクールと情報連携し、数年前から一定の要件のもと出席扱いするなどしており、そういった団体との連携を想定している。昨年11月に保護者向けにフリースクールとの情報交換会を設けた。保護者・フリースクール双方から好評であった。

エレベーター設置の3校については、神の谷小・山田小・つつじが丘小を予定している。

令和の時代における「学校の業務と活動」については、令和4年1月に第1弾、今年1月に第3弾を発出した。詳細についてはホームページに掲載しているので、参照されたい。

チーム担任制の導入の9校については3月に公表予定である。予算300千円については、モデル実施にかかる検証のために大学と連携しており、その費用である。

部活動の地域移行に向けた取り組みについては、令和5年度は垂水区の中学校5校で合同のクラブ活動をやっており、そこに地域の方が参加するといった取り組みをモデル実施している。

いわゆるスタッフ制については、これまで教育委員会でも一部取り入れてきたところであるが、係は現在も存在している。

教職員課の組織改正は、規模の適正化のために実施するものである。組合関係については、労務制度係が担当する。

(組合) 英語教育の推進（1④）について、中学校2年生の一部を対象とあるが、具体的にどの範囲の学校が対象か。

(市) 試行的な実施のため各区1校程度を考えている。

(組合) 不登校の児童生徒の支援（2①）について、学びの多様化学校の教員配置は

どの程度の規模感で進める予定か。また、メタバースを活用した学習支援について、活用している人数はどれぐらいあるか。

- (市) 文科省が決めている教員配置基準に応じた教員の配置を考えている。メタバースについては、利用申し込み4人、継続的に利用しているのは2人となっている。
- (組合) 学校園の大規模・長寿命化改修(3⑨)については、給食室の改修も含まれるか。また、組織改正について、健康教育課がこれまで、小中学校で給食係が分かれていたが、一緒になるということで、扱う事例も多くなると思うが、大丈夫か。
- (市) 改修内容については学校ごと異なるが、基本的には屋根や外壁、電気等の設備の改修やバリアフリー化を実施する。給食室については、老朽化具合は各学校によって異なるため、改修対象になるか否かについて一概には言えない。学校給食係について、小学校と中学校で異なる部分はあるものの、学校給食という分野では同じであり、一体化して進めていきたいと考えているもので、特に大きく体制を変えるものではない。
- (組合) 学校図書館の充実(1⑦)について、学校司書が現状どれぐらい配置されているか。また、所管課はどこか。
- (市) 学校司書は全小中学校・義務教育学校に配置している。所管は教科指導課である。
- (組合) 今年度は移管などの大きな組織改正はない旨伺ったが、今後も移管がないのか。仮に大きな移管があったとして、いきなりこの時期に発表されると、現場に動揺があるかと思うが、どのように考えるか。
- (市) 数年にわたり社会教育施設の移管等の大きな組織改正が続いたが、今年度はない。
- (組合) スクールサポートスタッフの全校配置(4②)について、すべての小中校にということだが、配置時間はどうなるのか。
- (市) 予算上、配置時間は今年度と同じ3時間で全校配置となる。

以上